

東青梅老壮大学8月講座



「青梅市の防災対策（地震・風水害）」

～自助・公助・共助～



を開催しました

令和5年8月17日（木）に福祉センターにて青梅市防災課危機管理係長 小野里 巧（おのざと たくみ）氏をお迎えし、青梅市の防災対策に関する講座を開催しました。（市の出前講座制度を利用）当日は、気温32℃を超えるという大変暑い中、学長、学生等含め34名が参加しました。



▲小野里講師

講義の前段では、震災で被害にあった建物や台風の風水害にあった橋や道路の写真を示しながら、地震や台風の恐ろしさを理解することの重要性を訴えられるとともに、どんな場所が被害を受けやすいなど危険な状態を回避する判断を心がけておくことを学びました。後段では、青梅市が提供している防災に関する情報（土砂災害ハザードマップ等）の入手方法などを紹介されました。講義の最後は、学生たちの熱心な質問を真剣に答えられていました。



（▲池田学長）講座の冒頭で、池田学長から第八支会地区防災対策委員会の前委員として防災訓練や要支援者訪問等で講師とは顔なじみであること、また、野崎副学長は第八支会の防災士としても防災行政に関わっていることなどが講師の紹介に合わせて披露されました。